

リコーグループは昨年トップクラスを誇る導入支援事業者です!

～IT導入補助金とは～

自社の課題を解決するITツール導入費用を国が補助

全業種の共通課題はもちろん、業種ならではの悩み・課題にも対応!

最大

450万円

補助金交付!

公募期間

デジタル化基盤導入枠			通常枠(A類・B類型)		
11次締切分	交付申請期間	10月30日(月)17:00予定	7次締切分	交付申請期間	10月30日(月)17:00予定
	交付決定日	12月4日(月)予定		交付決定日	12月4日(月)予定
12次締切分	交付申請期間	11月13日(月)17:00予定	8次締切分	交付申請期間	11月27日(月)17:00予定
	交付決定日	12月18日(月)予定		交付決定日	1月9日(火)予定
13次締切分	交付申請期間	11月27日(月)17:00予定	9次締切分	交付申請期間	12月25日(月)17:00予定
	交付決定日	1月9日(火)予定		交付決定日	1月29日(月)予定
14次締切分	交付申請期間	12月11日(月)17:00予定			
	交付決定日	1月22日(月)予定			
15次締切分	交付申請期間	12月25日(月)17:00予定			
	交付決定日	1月29日(月)予定			

※条件によっては、補助金を申請できない場合があります。
詳しくは営業担当まで

申請対象事業者

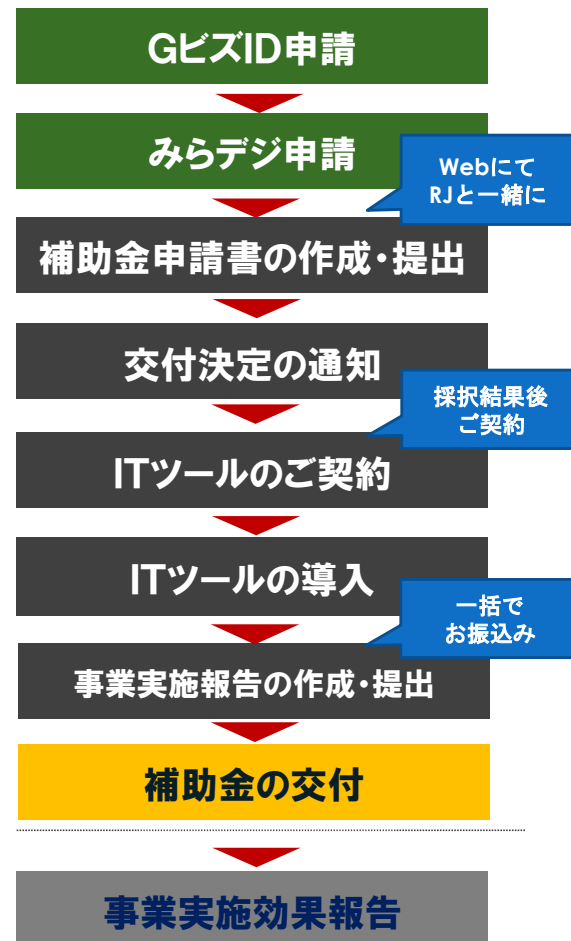
<中小企業(飲食、宿泊、卸・小売、運輸、医療、介護、保育等のサービス業の他、製造業や建設業等も対象)>

NO	業種分類	資本金	従業員
1	製造業、建設業、運輸業	3億以下	300人以下
2	卸売業	1億以下	100人以下
3	サービス業	5千万以下	100人以下
4	小売業	5千万以下	50人以下
5	ゴム製品製造業	3億以下	900人以下
6	ソフトウェア業、情報処理	3億以下	300人以下
7	旅館業	5千万以下	200人以下
8	その他業種	3億以下	300人以下
9	医療法人、社会福祉法人		300人以下
10	学校法人		300人以下
11	商工会、商工会連合会、商工会議所		100人以下
12	中小企業団体		
13	組合又はその連合会	1～8の業種分類に基づき、 その主たる業種に記載の 従業員規模以下	
14	財団法人、社団法人		
15	特定非営利活動法人		

<小規模事業者>

業種分類	定義
商業・サービス業(宿泊業・娯楽業除く)	常用従業員5人以下の会社・個人事業者
サービス業のうち宿泊業・娯楽業	常用従業員20人以下の会社・個人事業者
製造業その他	常用従業員20人以下の会社・個人事業者

申請の流れ



GBizID申請

みらデジ申請

Webにて
RJと一緒に

補助金申請書の作成・提出

交付決定の通知

採択結果後
ご契約

ITツールのご契約

ITツールの導入

一括で
お振込み

事業実施報告の作成・提出

補助金の交付

事業実施効果報告

補助対象となるITツール

～ ITツールとは ～

①ソフトウェア ②オプション ③役務 ④ハードウェアの4つに分類され、売上アップ・労働時間の削減・業務効率化といった労働生産性の向上をサポートするものです。

ソフトウェア

ソフトウェア（オンプレ・クラウド）

※バージョンアップも可

ソフトウェアは、下記いずれかのプロセスを保有し、業務の改善を実現します。

①顧客対応・
販売支援

②決済・債権債務・
資金回収管理

③調達・供給・
在庫・物流

④会計・財務・経営

⑤総務・人事・給与・労務・
教育訓練・法務・情シス

⑥業務固有プロセス

⑦汎用・自動化・分析ツール

オプション

機能拡張

データ連携ツール

セキュリティ

役務

導入コンサルティング

導入設定・マニュアル作成
導入研修

保守サポート

ハードウェア ※デジタル化基盤導入枠のみ

PC・タブレット・プリンター・スキャナー
及びそれらの複合機器

POSレジ

モバイルPOSレジ

発券機

～ 補助対象 ～

類型	デジタル化基盤導入類型 ※インボイス制度の対象				通常枠	
	ITツール		PC タブレット	レジ 発券機	A類型	B類型
販売金額	内、～ 約66万円	内、約75万円～ 約525万円	20万円	40万円	10万円～ 300万円未満	300万円～ 900万円以下
補助率	3/4以内	2/3以内	1/2		1/2	
補助額	内、～ 50万円以下	内、50万円超～ 350万円	～10万円	～20万円	5万円～ 150万未満	150万円～ 450万円以下
賃上目標	なし				加点	必須
対象経費	ソフトウェア購入費 クラウド利用料/保守契約(2年分) ハードウェア購入費 導入関連費				ソフトウェア購入費 クラウド利用料/保守契約(2年分) 導入関連費	
商品種別	会計システム・受発注システム・販売管理システム・ECソリューション				インボイスに無関係なもの	

※デジタル化基盤導入枠と通常枠の複合申請も可

業種・プロセス一覧

<デジタル化基盤導入類型>

会計

受発注

決済

EC

※会計・受発注・決済・EC以外のソフトウェアを組み合わせることはできません。

<通常型(A・B類型) 業種共通業務プロセス (No.0)>

No	業種	日本産業分類コード での代表例	Pコード	プロセス名	機能例と注意点						
0	共通	共通	共P-01	①顧客対応・販売支援	<p>MA：トラッキング機能（潜在顧客属性情報・行動履歴収集・分析）、リード管理（潜在顧客育成・潜在顧客選別）</p> <p>注意点：AIトラッキング機能、AI顧客分析、消費者行動解析、フィールドトラッキングなどの、カメラ等から得た情報から人の目線や性別・年齢などの情報を収集し（アイトラッキング・フィールドトラッキング）そのデータをマーケティングに利用するというものも対象となる。ただし、あくまでソフトウェアのみが対象であり、ハードウェア部分は対象外。ソフトウェアとハードウェアが一体となっており、切り分けが困難な場合も対象外。</p> <p>SFA：見込客情報・案件情報・商談進捗・営業販促活動・営業管理等実績管理</p> <p>一連のプロセスをシームレスにつなぎ、営業活動と関連業務を可視化することで営業力を強化するもの。</p> <p>CRM：顧客購買履歴・対応履歴全社共有・顧客分析・販促・アフターケア機能</p> <p>注意点：マーケティング活動のために顧客情報を利用し顧客を醸成・育成（リードナーチャリング）することを目的としたITツールが対象であり、単なる顧客情報を保有・表示するだけの機能では対象外。</p> <p>予約受付台帳</p> <p>注意点：顧客側が利用・予約を行う画面や機能は該当せず、店舗側で予約を管理する機能が対象。ただし顧客側・店舗側で利用する機能の切り分けができない場合には顧客側機能も対象。</p> <p>顧客側画面を新規制作する費用はスクラッチ開発に該当する為対象外。</p> <p>無人受付、無人チェックイン</p> <p>注意点：企業の受付に設置される受付システム、サービス業で使われる無人チェックイン、医療業その他で使われる順番券機などが該当するが、あくまでソフトウェアのみが対象であり、ハードウェア部分は対象外。ソフトウェアとハードウェアが一体となっており、切り分けが困難な場合も対象外。</p>						
					共P-02	②決済・債権債務・資金回収	<p>決済（POSレジ、券売機システム、ECサイト用カート、多通貨対応）</p> <p>発注・仕入管理、買掛・支払管理</p> <p>受注・売上請求管理、売掛・回収管理</p> <p>電子記録債権・手形管理</p> <p>採算管理（売上分析、粗利管理）</p>				
							共P-03	③供給・在庫・物流	<p>取引条件管理（取引先、納入条件）</p> <p>ロケーション管理、出入庫管理、実地棚卸管理、検品受入</p> <p>在庫分析、在庫基準</p> <p>納品管理（納品先、納品期限、納品商品、配送状況確認等）</p> <p>配送業者管理、配送計画、納品手続処理</p>		
									共P-04	④会計・財務・経営	<p>予算統制、資金繰り計画、CMS（キャッシュ・マネジメント）</p> <p>仕訳、各種出納帳、総勘定元帳、残高試算表、財務三表（B/S,P/L,C/F）</p> <p>固定資産台帳・減価償却計算</p> <p>経費精算</p> <p>注意点：仕訳機能や会計ソフトへの連携機能がなく経費目と金額を入力・表示するだけのものは対象外。</p> <p>法定調書・税務申告書作成</p> <p>管理会計、経営分析</p>
											共P-05

GビズIDプライム取得方法

ステップ1
URLにアクセス

URL : <https://gbiz-id.go.jp/top/>

ステップ2
作成ページ



ステップ3
基本情報入力

■入力項目

※印鑑証明書の記載と一致させて下さい

- ✓ 法人名
- ✓ 所在地
- ✓ 住所
- ✓ 代表者氏名
- ✓ 代表者生年月日
- ✓ 利用者名
- ✓ 利用者連絡先TEL
- ✓ メールアドレス
- ✓ SMS受信可能な携帯電話

ステップ4
申請書印刷



【注意】

・手書き修正された申請書は無効となります。

ステップ5
申請書に押印

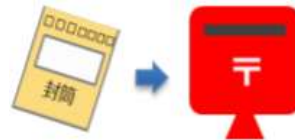
ステップ6
普通郵便で郵送

申請書

上記で押印したもの

印鑑証明書

発行日より3ヶ月以内のもの



【送付先】

〒530-8532

GビズID運用センター宛

【送付先に関するご注意とお願い】

- ・郵便番号（個別番号）と宛名での記載で届きます。
- ・郵便料金は通常郵便物と同じです。
- ・郵便番号（個別番号）は日本郵便のみの取り扱いとなります。
- ・宅配業者などのサービスはご利用できません。